

「死にたい」と思っていた書店員の私が、人生に病んでいた頃の自分に読ませたい一冊

天狼院書店の書店員・川代紗生と『あやうく一生懸命生きるところだった』【第1回】

川代紗生

ライフ・社会 あやうく一生懸命生きるところだった

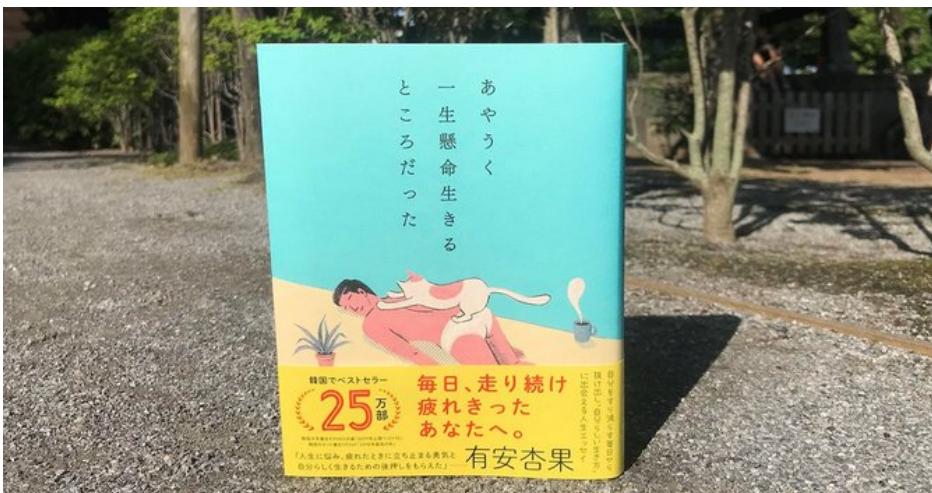
2020.6.8 3:40

いいね！ 190 シェア Tweet 22

A A

40歳を目前に会社を辞め、一生懸命生きることをやめた韓国人著者のエッセイ『あやうく一生懸命生きるところだった』が売れに売れている。韓国では25万部のベストセラーとなり、今年1月には邦訳版も刊行され、こちらもすでに7万部突破と絶好調だ。日本でも「心が軽くなった」「救われた」「共感だらけの内容」と共感・絶賛の声が相次いでいる。

天狼院書店で書店員として働き、ライターとしても活躍する川代紗生さんも、本書で心が軽くなった読者の一人だという。川代さんは、本書をどのように読んだのか？ 全3回の記事を通じて、本書について語っていただいた。



『あやうく一生懸命生きるところだった』（ダイヤモンド社）

生きるのが苦しかった頃の自分に渡したい本

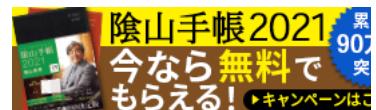
死にたい、と思う日が続いていた。ちょうど今から一年前くらいの話だ。

仕事で結果が出せない自分に悩み、夜は毎日のように泣き、いつになったらこの苦しい日々から解放されるのかわからなくて、占いに依存するほどだった。毎回1万円近いお金を払って占いに行き、いつ

川代紗生 (Kawashiro Saki)

書店出身のライター

東京都生まれの27歳。全国7店舗に拡大中の次世代型書店『天狼院書店』本部担当。大学時代からWEB天狼院書店で連載中のブログ「川代ノート」が人気を得る。天狼院書店スタッフとして働く傍ら、ライターとしても活動中。メディア出演：雑誌『Hanako』・雑誌『日経おとなのOFF』ほか。2017年1月、福岡天狼院店長時代にNHK Eテレ『人生デザインU-29』に、「書店店長・ライター」の主人公として出演。



高リピートの本格コックコート

food-uniform

年間1万着以上を販売、即日発送コードユニフォーム【公式】



書籍オンライン 記事ランキング

1時間 昨日 1週間 いいね

独学大全

- 1 9割の人が知らない「辛くても努力できる人」と「途中でやめてしまふ人」を分ける決定的な差

知覚力を磨く

- 2 本当に優秀な人たちに共通する「見えないものを観る力」の秘密

なんでも図解

- 3 アメリカ民主党と共和党の違い、「1枚の図」にしてみた！

発達障害サバイバルガイド

- 4 発達障害の僕が発見した「全身：クロでも感じがいい人」と「服装している人」の決定的な差

独学大全

- 5 9割の人が知らない「面接で受かるには素直さが大事」の本当の意味

信頼を価値に変える—
負けない大企業のデジ

原因は自分の甘さにあることは自覚していた。会社が悪いわけじゃない。仕事の内容が悪いわけでもない。「会社は悪くない、むしろいい会社だ」という事実が、より一層、自分を追い込んだ。私の能力不足を真っ正面から突きつけられた気がしたからだ。

自分は誰の役にも立てていない、この場から逃げてしまいたい。でも逃げたところで、ほかに自分を受け入れてくれる場所なんてあるのだろうか。

そんな葛藤を何度も繰り返し、死にたい、消えてしまいたい、と思う瞬間が徐々に増えていったのだ。結局この苦しみから抜け出すのには1年くらいかかるってしまった。

もしもタイムスリップして、あの頃の自分に会えるのだとしたら、どうしても渡したいと思う本が、今、私の手元にある。この本にもっと早く出会っていれば、もう少し早く答えを出せたんじゃないかなと思う。

『あやうく一生懸命生きるところだった』という本だ。水色の表紙の、少しがらりとした紙質のカバーが心地よいその本は、韓国でベストセラーになったエッセイの翻訳版である。

韓国では25万部も売れたというので、どんなに面白いんだろうと期待してページをめくりはじめたのだが、最後まで読んだとき、私は「はあ」と大きくため息をついてしまった。

「面白い」とかではない。何か、この本に一番ふさわしい言葉を選ぶとするならば、「刺さる」を私は選ぶ。

言葉の一つ一つが、胸の奥にぐさりと刺さって抜けないので。そして刺さったその言葉たちが、私が明るい方向へ向かえるように、つき動かそうとしてくれている。そんな感覚があった。

苦しみから救ってくれるのは「家族」や「友人」とは限らない

「日々、何かに追われ、張り詰めていた心が和らぐのを感じました」

「今まで何かと人と比べて、悩んでいた私の人生を、この本はそんなことで苦しまなくていい。あなたらしく生きれば、それでいいと、今の自分を肯定してくれたように思いました」

この本からは、読者からの絶賛の声が多く届いているらしい。

それも納得だと思った。本当に苦しいとき、どん底から救い出してくれるのは、必ずしも他者との繋がりとは限らない。つい友人や恋人、家族に助けを求めてしまいたくなるけれど、案外一番響く言葉を届けてくれるのは、一度も会ったことがない誰かが書いた文章の、ほんの数行だったりする。

たとえば私は高校生の頃、友人関係に悩んでいた。喧嘩をしてばかりで、学校になんか行きたくないと思いながら毎日通っていた。親にも相談したし、他の友人にも相談したが、その苦しみから解放されることはなかった。

けれども、そのときまたま出会った小説を読んだら、すっと気持ちが楽になったのだ。そんな経験は、一度や二度ではない。

私は書店員として6年近く働いてきたが、これまで本との出会いで励まされたり、悩みが解決したりする人を何人を見てきた。もちろん、私自身もそうだった。

ヨドバシのキッチン用品・器具ストア

ヨドバシならキッチン周りの全てが揃う。人気ランキングなどもご紹介。品質保証...
ヨドバシドットコム

詳しくは[こちら](#)

Yahoo!

DIAMOND 愛読者クラブ

[無料会員登録・各種変更はこちら](#)

書籍 週間ランキング

1 「育ちがいい人」だけが知っていること
[諫内えみ 著](#)

2 独学大全
[読書猿 著](#)

3 子育てベスト100
[加藤紀子 著](#)

4 精神科医が教える ストレスフリー超大全
[樺沢紫苑 著](#)

5 嫌われる勇気
[岸見一郎 著/古賀史健 著](#)

6 ワークマン式「しない経営」
[土屋哲雄 著](#)

7 発達障害サバイバルガイド
[猪金玉 著](#)

8 今日も明日も「いいこと」がみえる「織細さん」の幸せリスト
[武田友紀 著](#)

9 脱マウス最速仕事術
[森新 著](#)

TOP

書店員として出合ってきた数々の本のなかでも、この『あやうく一生懸命生きるところだった』は別格だと感じている。心の中に浸透していき、読者を強くゆさぶる本というのは、そう簡単に見つかるものではない。

私は、27歳という若さで、この本に出会えたのはとてもラッキーだと感じている。きっと苦しみの沼の底で、毎日泣きながら過ごしている人もいると思う。私はそんな人にこそ、この本を読んでもらいたい。「誰も理解してくれない」とひとりぼっちで夜も眠れずに過ごしている、1年前の私のような誰かに。

もしもこの記事を読んでこの本を手に取り、ちょっとでも生きるのが楽しみになったなら。少しでも多くの人にこの本を届けられるのなら。それこそ、書店員冥利に尽きたといえる。

■好評書籍のご案内

★韓国で25万部のベストセラーエッセイ

★「2019年上半期ベスト10」（韓国大手書店KYOBO文庫）

★「2018年最高の本」（韓国のネット書店YES24）

★「人生に悩み、疲れたときに立ち止まる勇気と、自分らしく生きるために後押しをもらえた」有安杏果さん絶賛

「共感だらけの内容だった」

「読み進めるごとに、心の重荷を少しずつ手放せるようになった」

「つらさから逃れたいと思ったとき、いつも読みたい本」

「立ち直る力をもらえた」

——kyobobook.co.krのレビューより抜粋

絶賛・共感の声、続々！

毎日、走り続けて疲れきった心に

スッと溶け込んでラクにしてくれる人生エッセイ

「こんなに一生懸命生きているのに、自分の人生はなんでこうも冴えないんだ」と、やりきれない気持ちが限界に達し、40歳を目前にして何のプランもないまま会社を辞め、「一生懸命生きない」と決めた著者。

- ・ムリしてやる気を出さない
- ・みんなに合わせない
- ・金持ちになるのをあきらめる
- ・そこまで深刻に生きない
- ・何もしない一日を大切にする……

全力で走り続けることを辞めたことで、見えてきた世界とは？

【本書の目次】

プロローグ——今日から、必死に生きないと決めた

第1章 こうなりたくて、頑張ってきたわけじゃない

・なんのために頑張っているんだっけ？

即日発送のコック服が1380円

[food-uniform.jp](#)

実績年間1万着以上のコックコート！一枚発送、刺繍OK／フードコーム



>>最新記事一覧は[こちら](#) ダイヤモンド
書籍オンライン
書籍編集者が発信する情報サイト

ダイヤモンド社
公式SNS



ドメイン取るなら [お名前.com](#)
お名前.com
<https://www.onamae.com>
GMO

ドメインは早いもの勝ち。
[.com .net .work]
ドメイン1円から



『あやうく一生懸命生きるところだった』

ハ・ワン著、岡崎暢子訳 定価（本体1450円+税）ダイヤモンド社刊